

作新7連覇

下野新聞

しもつけ
 〒320-0906
 下野新聞社
 〒320-0906
 電話 028-625-1111
 発行 月・金・土曜日(祝日を除く)
 編集局 028-625-1121
 販売部 028-625-1120(東京)
 営業部 028-625-1134(東京)
 営業部 028-625-1133(広告)
 下野新聞社ホームページ
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

号外

下野新聞1週間無料お試しキャンペーン実施中!
 試験・購読のお申し込みは
 ☎0120-810081


■第99回全国高校野球栃木大会決勝の詳しい結果は、24日付の下野新聞をご覧ください。

国学栃木に15—1 13度目 甲子園



優勝を決め、マウンドで喜びを爆発させる作新ナイン=清原



5回、作新の相原がソロホームランでハイタッチ

▽決勝(清原球場、観衆1万839人)

作新	0	3	3	4	1	2	2	0	0
国学栃木	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
									15

▽作新:大関・加藤(岡)・大関、伊藤、高田、野沢、中山、大久保
 △本野:相原(作)▽三野:番田、七井(作)▽四野:吉高、徳本(作)
 △五野:大久保

全国高校野球 栃木大会決勝

第99回全国高校野球選手権栃木大会は23日、宇都宮市の清原球場で国学栃木・作新の決勝を行った。史上初となる3年連続同一カードとなった一戦は作新が15—1で勝ち、7年連続16度

目優勝、13度目の甲子園出場を果たした。昨年の夏の甲子園を制した作新が決勝の大舞台で持てる力を十分に発揮した。先発全員安打の19安打15得点。大久保湧史、篠原聖弥の適時打など4安打を集めて二回に3点を先制。三回も大久保の3点二塁打で突き放すと、四回は5本の長短

国学栃木は4人の投手が継投したが、作新打線の勢いを止めることができなかった。八回は途中出場の八木沢航平の適時左前打で意地の1点を返した。

前人未到の県大会7連覇、県勢最多となる13度目の甲子園出場。夏の県大会42連勝など数々の記録を塗り替え、16度目の優勝を果たした作新は、連覇を懸けて甲子園に乗り込む。全国高校野球選手権は8月7日開幕。組み合わせ抽選は同月4日行われる。

先発の背番号10篠原は初回の1死三塁のピンチを無失点で切り抜けると、九回途中まで被安打6、1失点の好投。九回1死からはエース左腕・大関秀太郎が無失点で締めた。



ナインの活躍に大きな声援を送る作新スタンド